

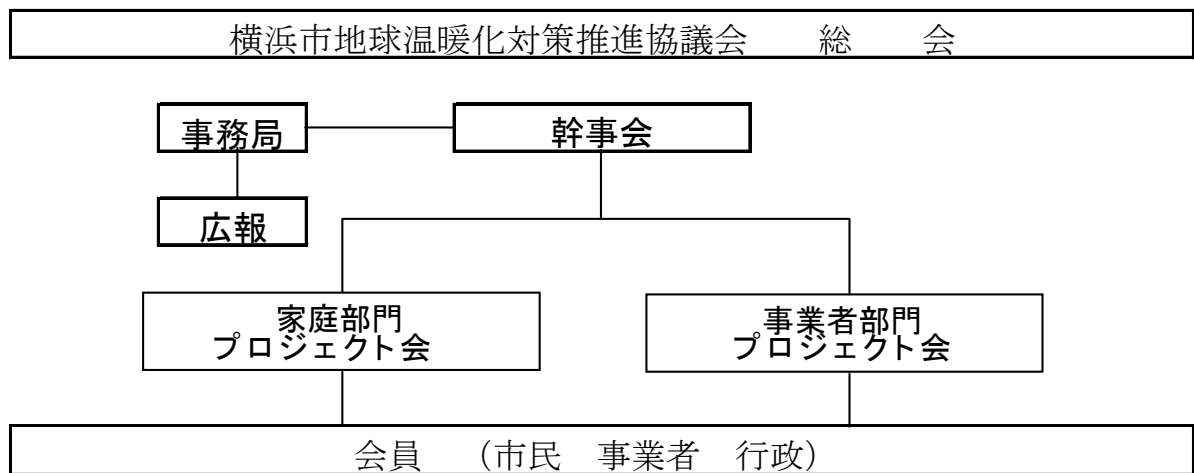
平成25年度事業報告

横浜市地球温暖化対策推進協議会は、「横浜市地球温暖化対策実行計画」に掲げた横浜市の温室効果ガス削減目標の達成等に向け、市民、事業者、行政が協働して地球温暖化対策の実践行動を促進し、もって地球温暖化防止に寄与することを目的とし、平成25年度は次の構成のもとに各種事業を実施しました。

1 構成

- (1) 会員数 177（平成26年3月31日現在） （平成25年3月末：190）
 内 訳 個人会員：89 学生会員：1 事業者会員：70 団体会員：17

(2) 組織



総会	本来の最高決定機関であり、予算・決算・事業計画などの重要項目を審議します。
幹事会	総会議案、総会での議決事項の実施に関することなどを審議します。
プロジェクト会議	会員に呼びかけて、プロジェクトを立ち上げ各事業を実施します。

2 会議開催状況

(1) 総 会

開催日	場 所	概 要
平成25年 6月5日	横浜市技能文 化会館	議 題 平成 24 年度事業報告 平成 24 年度収支決算並びに監査報告 平成 25 年度事業計画(案) 平成 25 年度収支予算(案) 規約改正(案) 役員・アドバイザー推薦(案) 特別プログラム「地球温暖化対策・省エネ・節電取組み事例報告」

(2) 幹事会

回	開催日	場 所	概 要
1	平成25年 5月22日	関内中央ビル 3階会議室	平成 25 年度事業計画・総会について 平成26年度横浜市地球温暖化対策推進協議会のあり方について
2	10月23日	関内中央ビル 3階会議室	平成 25 年度事業・プロジェクト活動進捗状況について 横浜市統括本部が実施する環境省 CO2 削減・節電ポテンシャル診断支援事業への会員への呼びかけについて 東京電力㈱から取り組みの報告 アドバイザーからのコメント
3	12月20日	関内中央ビル 3階会議室	横浜市統括本部から、横浜市温暖化対策実行計画改定、IPCC 総会、HEMS の夏の省エネ実験結果について報告 横浜市統括本部が実施する環境省 CO2 削減・節電ポテンシャル診断支援事業進捗状況について 東京ガス㈱における環境対策について アドバイザーからのコメント
4	平成26年 2月13日	関内駅前第二 ビル 6F	平成 25 年度事業・プロジェクト活動進捗状況について 26 年度事業計画について 総会、特別プログラムについて 総会までのスケジュールの検討
4	平成26年 5月28日	松村別館5階	25 年度事業報告、決算報告、監査報告について 26 年度事業計画案、予算案、総会、役員改選について 総会での特別プログラム案確定について

3 広報活動

ホームページにより、市民に地球温暖化対策推進協議会の活動、イベントの案内等情報提供を実施したが、HP上のCO-D030の修正等に多くの時間をとられ、HPの活用があまりできなかった。

ホームページ以外では、メールや電話、FAX等を通じて新会員に会員の都合を聞き、事務所で会員のご希望を聞く、また各チームへのお誘いを実施して、新会員の活動への参画を図りました。

4 脱温暖化行動啓発に係る協定事業

(1) HEMS未導入者への広報・PR活動事業

a. 区民まつり等のイベントでのHEMS等の普及

横浜市の各区が開催する区民まつり等に18回参加し、協議会の取り組みをPRし、一般家庭における二酸化炭素削減の取り組みの必要性をPRしました。

さらに、白熱灯・蛍光型電球・LED電球の対比装置を展示し、来場者に消費電力の違いを測定して見せて、LED電球への買い替え促進を図りました。今年度HEMS普及に力を入れて、業者の協力を得て、啓発に努めました。また、台所油田プロジェクトとも連携して廃食油回収も実施しました。

なお、各イベントにおいて、よこはまストップ温暖化！宣言「やっています」「やります」シートを配布し、自分でできる脱温暖化対策の行動を選び実践の宣言をしていただきました。

結果、合計1079人が宣言シートによって脱温暖化対策の宣言をしました。

プロジェクト会議および事前打合せ

開催日	開催場所	主な討議内容
平成 25 年 7 月 26 日	協議会事務所	今年度の進め方の説明と確認
8 月 26 日	協議会事務所	HEMS 設置事業者説明会実施(7 業者が参加)
8 月 30 日	協議会事務所	HEMS 設置事業者説明会実施(5 業者が参加)
9 月 17 日	協議会事務所	活動本格化に向けての機材の確認、印刷など搬入の準備を行う
10 月 9 日	協議会事務所	10 月開催の区民祭りの事前準備として打ち合わせと搬入物の用意
10 月 29 日	協議会事務所	11 月開催の区民祭りの事前準備として打ち合わせと搬入物の用意

イベント開催(18回開催)

出展日	イベント名	開催場所
平成 25 年 8 月 31 日	海と青と都市の緑を守るフェア2013	大棧橋
9 月 29 日	磯子区民まつり	磯子区総合庁舎周辺
10 月 13 日	中区民祭り「ハローよこはま」2013	横浜公園～日本大通り
〃	神奈川区民祭り	反町公園
10 月 19 日	鶴見臨海フェスティバル	入船公園
〃	金沢まつりいきいきフェスタ	金沢海の公園
〃	ふるさと港北ふれあいまつり	新横浜駅前公園野球場
〃	ほどがや区民まつり	県立保土ヶ谷公園
10 月 20 日	旭ふれあい区民まつり	旭区役所第一駐車場
〃	緑区民まつり～緑と森のフェスティバル (11時前に中止となった)	四季の森公園
10 月 27 日	瀬谷フェスティバル ～広げよう、つながりの輪！～	上瀬谷通信施設の はらっぱ
〃	環境みらい都市～環境絵日記展～	大棧橋
11 月 2 日	栄区民まつり	本郷中学校
11 月 3 日	青葉区民まつり	青葉区総合庁舎周辺
〃	西区民まつり	戸部公園

〃	都築区民まつり	センター北会場
〃	泉区民ふれあいまつり～子どもたちの未来を創る“いず魅力” ～	和泉遊水地 3 池・4 池
11 月 30 日	ECO 実験パフォーマンス	たまプラーザテラス、プラザホール



b. HEMS等設置ショールーム等の見学会等の開催

HEMS設置の企業のショールーム等の見学会を3回実施し、参加の市民に家庭でのHEMSの設置、省エネ・節電・及び二酸化炭素削減の学びの場を提供することでHEMSの普及を図りました。

また、横浜市が市民債で設置した風力発電所「ハマウイング」を広く市民にPRし、新エネルギーに対する市民の関心を喚起すると同時に、Yグリーンパートナー企業を中心とした市内の企業の環境に関する取り組みを周知する見学会も同時に実施しました。

50名の募集定員に対して、参加者合計：112名でした。

移動の車内では、毎回、家庭で出来る省エネミニ講座やHEMSの取組を促し、また毎回、「やっています」、「やります」宣言シートの記入等により、参加者の省エネ実践を推進しました。

また、見学会の前後にグループ会議を開催し、役割分担や実施の反省会を実施し、見学者の方により良い説明の仕方等を模索しました。

プロジェクト会議

開催日	場 所	概要
平成 25 年 8 月 23 日	パナソニックシ ョールームにて	今年度の共通事項の確認 見学会の打ち合わせ、スケジュール等の把握 開催状況の確認 情報交換
10 月 30 日	環観居	見学会打ち合わせとスケジュールの確認、スタッフの役割分担確定
1 月 31 日	磯子火力発電所	見学会打ち合わせとスケジュールの確認、スタッフの役割分担確定

HEMS等設置ショールーム等の見学会実績

開催日	場 所	参加 者数	内 容
平成 25 年 9 月 24 日	風力発電「ハマウイング」 及びパナソニックショールーム横浜	23	「ハマウイング」見学の後、パナソニックショールーム横浜を見学。移動中のバスの中で協議会、横浜市の取組等の PR 実施。会場の会議室をお借りして HEMS を含むミニ省エネ講座を実施。移動中のバスの中では、風車や協議会、アンケートの説明を実施した。
11 月 28 日	「ハマウイング」及び「実証実験住宅・観環居」	46	第 1 回目同様、「ハマウイング」と「観環居」の見学会を実施した。風力発電所見学の後、「観環居」を見学。風車見学では、2 班に分かれて、見学および説明を行ったが、「観環居」では 4 班に分かれて見学および HEMS 等についての説明を実施。移動中のバスの中では、風車や協議会について説明した後、アンケートを実施した。

2月25日	電所 (Jパワー株式会社)	46	<p>移動中のバスの中で協議会、横浜市の温暖化対策取組の説明を実施。磯子火力発電所では、4班に分かれた上で、PR館見学・発電所現場見学・省エネ講座を順番に実施。見学終了後、アンケート記入・回収を実施して、全行程終了。</p>
-------	---------------	----	--



(2) 地球温暖化対策実行計画等次世代育成事業

プロジェクト会議

開催日	場 所	概要
平成 25 年 11 月 30 日	芹が谷自治会 館	芹が谷連合自治会長と当日スケジュールについての打合せ
12 月 5 日	港北区役所	港北区と当日スケジュールについて確認

プロジェクト実績

開催日	場 所	概要
平成 25 年 8 月 30 日	横浜市技能文化 会館	市民に対して横浜市の地球温暖化対策学習会を開催。HEMS の実証実験報告も行う
11 月 22 日	横浜市技能文化 会館	横浜市の温暖化対策&HEMS夏の実証実験報告と設置者事例報告会
平成 26 年 2 月 1 日	芹が谷ふれあい 会館	「地球と家計に優しい冬の省エネ」
2 月 24 日	港北公会堂	「温暖化対策・地球と家計にやさしい省エネ・新エネ」



(3) 道志村森林整備普及事業

横浜市民の水源地である道志村を訪れる事によって、水源地の森林整備への市民の関心を高め、森林整備、間伐木材の有効活用に関する学びの場を提供することを目的として、「道志村見学・間伐体験」を実施しました。

平成25年10月14日、45名（内協議会17名、ウィメンズ・コミュニティと連携して）が参加し、バス1台にて、横浜市民の水源地の里道志村を訪問。現地到着後、散策と間伐体験を実施。その後、間伐した木がどのように使われているかを学び、自分たちの水源地の里に関心を持ち、どのようにしたら水源地の里を守れるかの学習を実施しました。間伐体験・山林散策の案内については、現地で活動する道志・森づくりネットワークをお願いをしました。さらに道志村の職員との意見交換会を実施し、道志村の現状を学びました。その後切った木で沸かした道志の湯に入浴した後、帰路につきました。

移動のバスの中で参加者の自己紹介、横浜市水道局作成のDVD上映、協議会PRやミニ省エネ講座、アンケートを実施しました。

プロジェクト会議

開催日	場 所	概要
平成 25 年 8 月 12 日	協議会事務所	今年度の共通事項の確認、スケジュール等の把握、10月14日道志村森林整備事業の打ち合わせ。
9 月 30 日	協議会事務所	道志村側関係者等と当日スケジュールについて確認
10 月 11 日	協議会事務所	受付、バス車内、道志村到着後の工程、それぞれの役割分担の最終確認、及び当日持参する資料等の最終確認を実施。

プロジェクト実績

開催日	場 所	概要
10 月 14 日	山梨県道志村	2班に分かれて、つながりの森散策、間伐体験を実施 昼食後、農村公園にて、中嶋氏と間伐ボランティア隊・道っ木い〜ずの信時氏による横浜市民の水源地である道志村の水源地の現状についてお話いただき、その後、参加者と意見交換を実施



間伐体験



講座および意見交換会

5 自主事業／プロジェクト活動

(1) 中小企業省エネルギー化支援事業

打ち合わせを行い、検討したが、開催に至りませんでした。

(2) 台所油田プロジェクト

栄区や鶴見区など10ヶ所の区民まつり等にて台所油の回収コーナーを設置。事前告知を通して持参頂いた、市民の方々から台所油を回収した。

台所油田プロジェクト 回収実績 報告書

	回収拠点	回収回数	回収量
イベントにて回収			
1	商店街活性化プロジェクトの一環として 【和田町商店街(保土ヶ谷区)】	年4回(6年目)	毎回120L前後で、 年間【500L】
2	【区民祭り:栄、泉、金沢、磯子、神奈川、 旭、瀬谷の各区にて】 特に栄区と金沢区では広報や回覧に掲載し、広く回収を求めた	各区、年1回(栄は4年 目、その他の区は1~3 年目)	各区合計【500L】 内訳:栄区300L(昨年度は40 0L)。 金沢区100L(初の回収。広報 や回覧等で告知) その他の各区は合わせて、10 0L程度
3	【鶴見三ツ池フェスティバル】 アースグリーン鶴見と連携、広報活動	年1回(3年目)	今年度【120L】
イベントにて 合計【1120L】			
1120L × 2.7kg-co ₂ /L(重油排出係数・重油の代替え燃料として利用) = 3024kg の co ₂ 削減となった			
自治会・町内会での回収			
1	【前田町・秋葉町自治会】	前田町内会館にて毎月 回収	年間【340L】
2	【泉区グリーンハイムB】	毎月回収	年間【60L】
3	【旭区三反田町内会(小高+川島)】	年4回	年間【400L】
4	【栄区桂台自治会】	年1回(どんど焼きに て、6年目)	今回【120L】
自治会町内会にて 合計【920L】			
920L × 2.7kg-co ₂ /L(重油排出係数・重油の代替え燃料として利用) = 2484kg の co ₂ 削減となった			
総合計【2040L】			
2040L × 2.7kg-co ₂ /L(重油排出係数・重油の代替え燃料として利用) = 5508kg の co ₂ 削減となった			